

## 第 17 回特発性心室細動研究会 (J-IVFS)

日時：2019 年 2 月 9 日 (土) 13:00~17:00

場所：聖路加国際大学 アリス・C・セントジョン メモリアルホール

(東京都中央区明石町 10-1) ※会場地図は最後のページに付いております。

- ・参加費として 2,000 円を戴きます。(領収書を発行します)
- ・日本不整脈心電学会の不整脈専門医 更新単位対象学術集会の認定を受けおります。(1 単位)  
更新手続きは日本不整脈心電学会への自己申告制です。申告には参加領収書が必要となります。

### ～ プログラム ～

13:00~13:05 開会の辞

青沼和隆 (筑波大学)

13:05~13:35 事務局報告

S-ICD 登録研究について

○横山泰廣 (聖路加国際病院 循環器内科)

13:35~14:25 一般演題 1. <1 演題/発表 8 分/質疑 2 分>

“器質的心疾患を伴わない難治性心室頻拍に対するカテーテルアブレーション治療について”

(QT 延長症候群、ベラパミル感受性心室頻拍、カテコラミン感受性心室頻拍、プルキンエ起源心室頻拍などを含む)

座長：草野研吾 (国立循環器病研究センター)

関口幸夫 (筑波大学)

1-1. 心室細動の trigger となる心室期外収縮に対するカテーテルアブレーションが有効であった先天性 QT 短縮症候群の 1 例

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科

○森本芳正

1-2. 心外膜側の遅延電位消失後も Type 1 心電図を認めたブルガダ症候群の 1 例

聖路加国際病院 循環器内科

○木全 啓 (現所属：筑波大学医学医療系 循環器内科)

1-3. 陳旧性心筋梗塞に伴う左脚前枝領域 Purkinje 組織を起源とする束枝リエントリー性頻拍の 1 例

筑波大学医学医療系 循環器内科

○小松雄樹

1-4. アブレーションが奏功した右室 Purkinje VT の 2 症例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○村瀬陽介

◆ 座長まとめ (10 分)

14 : 25~14 : 40 休 憩 (15 分) ※ホール入口にて機器展示を開催致しております。

14 : 40~15 : 30 一般演題 2. <1 演題/発表 8 分/質疑 2 分>

“診断や治療に難渋した、あるいは興味深い特発性心室細動症例 (Brugada 症候群を含む) について”

座長 : 高橋尚彦 (大分大学)  
渡邊英一 (藤田医科大学)

2-1. 乳頭筋が関与したと考えられる short coupled variant TdP の 1 例

東北大学 循環器内科学

○中野 誠

2-2. 小児期における Brugada 症候群の臨床的・遺伝学的特徴

新潟大学 小児科

○小澤淳一

2-3. 心室細動を繰り返し生じ治療に苦慮した自閉症スペクトラム障害を合併した Brugada 症候群の 1 例

藤田医科大学 循環器内科

○本池雄二

2-4. 下側壁誘導で J 波を認め心室細動を繰り返す冠攣縮試験陽性の若年男性例

富山大学大学院医学薬学研究部 内科学第二

○山口由明

◆ 座長まとめ (10 分)

15 : 30~15 : 45 休 憩 (15 分) ※ホール入口にて機器展示を開催致しております。

15 : 45~16 : 55 イブニングセミナー (共催 : 日本メドトロニック株式会社)

座長 : 野上昭彦 (筑波大学)

**“Deciphering the phenotypes in Idiopathic VF and Early repolarization- new insights”**

**Michel Haïssaguerre**

Director of Liryc Institute Member of Academy of Sciences

Chief of the department of cardiology - cardiac electrophysiology and pacing University of Bordeaux, France

16 : 55~17 : 00 閉会の辞

平岡昌和 (東京医科歯科大学)

～ 会場案内 ～

聖路加国際大学（看護大学棟）

（東京都中央区明石町 10-1）



交通案内：

- ・地下鉄 東京メトロ 日比谷線 [築地駅] ③番、④番出口を出て、デニーズと東京トヨペットの間を直進（徒歩3分）
- ・地下鉄 東京メトロ 有楽町線 [新富町駅] ⑥番出口を出て、一つ目の信号を右折して直進（徒歩5分）